

第 1 号通信

研究報告申込要領

(2017 年 5 月 22 日)

日本広告学会
第 48 回全国大会ご案内
[研究報告申し込みのご案内]

大会統一論題
メディア環境の現状を考える

日本広告学会第 48 回全国大会

立正大学 品川キャンパス

2017 年 10 月 27 日（金）～29 日（日）

運営委員長 立正大学 畠山仁友

大会運営委員会事務局 立正大学 経営学部 畠山仁友研究室内

住所：〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16

電話：03-5487-3214（研究室直通） FAX：03-5487-3351

E-mail：jaa2017rissho@gmail.com

ご挨拶

この度、10月27日(金)から29日(日)までの3日間の日程で、日本広告学会第48回全国大会を立正大学品川キャンパスで開催させていただくことになりました。立正大学経営学部が開設して50周年を迎える年に全国大会の主催校となり大変うれしく思っております。

品川キャンパスは、品川駅から1駅の大崎駅が最寄りとなっており、新幹線(品川・東京駅)や羽田空港だけではなく、神奈川・埼玉からのアクセスも非常に良いキャンパスです。キャンパス周辺には大手企業の本社があるビジネス街や飲食店が多く立ち並ぶ繁華街があり、色々な顔が見られる街を歩くのも楽しいかと存じます。会員のみなさまのご参加と自由論題報告の申し込みをお待ちしております。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2017年5月22日

日本広告学会 第48回(2017年度)全国大会
大会運営委員長 畠山仁友
(立正大学経営学部)

1. 大会統一論題(大会テーマ)

メディア環境の現状を考える

私たちを取り巻くメディア環境はここ10年で劇的に変化しました。スマートフォンが登場し、LINEやInstagramなどのプラットフォームが生活にとって欠かせないツールになっています。新たなコミュニケーションのメディアとプラットフォームの登場は、人びとのコミュニケーション活動を多様化させています。スマートフォンと複数の機器を組み合わせる消費者行動が当たり前前のマルチスクリーン時代にあつて、実務では様々な情報伝達手段を駆使して消費者とコミュニケーションをとっています。

メディアやテクノロジー、プラットフォームがめまぐるしく変化していることは、広告主・広告会社・媒体社・広告研究者の共通認識でしょう。しかし実務家にしても、研究者にしても、必ずしもその変化の本質を十分に捉え、包括的に理解していないかもしれません。こうした状況において、企業と消費者あるいは消費者同士がコミュニケーションをする「メディア環境」について議論をし、整理することは有益と考えます。

こうしたメディア環境の変化を踏まえると、幅広い領域からのアプローチをより意識すべきだといえます。そこで今回の全国大会では、メディア環境の現状について3つの視点からアプローチをします。第1に、メディアと人間・社会の関係を問うメディア研究や社会学の視点です。第2に、変化するメディア環境の只中においてメディアを駆使する立場である広告実務の視点です。第3に、広告研究やマーケティング研究における経営学的な視点です。異なる3つの視点それぞれが「現状のメディア環境をどのように考えているのか」を明らかにし、私たちのメディア環境に対する認識をアップデートしたいと考えます。

2. 日程

2017年10月27日(金)～10月29日(日)

- ・27日(金) 午後：各種委員会・拡大常任理事会
- ・28日(土) 午前：基調講演
午後：パネルディスカッション、プロジェクト研究報告、会員総会、懇親会
- ・29日(日) 午前：自由論題報告
午後：自由論題報告、ワークショップ

3. 会場

立正大学 品川キャンパス 9号館

4. 交通アクセス

J R 山手線・J R 湘南新宿ライン・J R 埼京線・りんかい線「大崎駅」から徒歩5分

J R 山手線・都営浅草線「五反田駅」から徒歩8分

東急池上線「大崎広小路駅」から徒歩1分

5. 研究報告のお申し込みについて

本大会の「研究報告」は全て自由論題報告となります。自由論題報告は、広告理論および実務のさまざまな分野から自由なテーマでの研究報告です。

なお、研究報告の要領は以下のとおりです。

- (1) **報告者の資格**：2016年度(2016年10月～2017年9月)までの年会費を7月15日(土)時点で納入済みの日本広告学会正会員、および名誉会員。
- (2) **報告件数**：一人1件。ただし、共同研究者として他の報告に名前を連ねることはできませんが、口頭での報告をすることはできません。
- (3) **報告予定数**：24件程度。報告時間は30分(報告20分、質疑応答10分)とします。なお、報告件数については研究報告の応募状況により若干の変更があります。
- (4) **報告申し込み方法**：
 - ・「研究報告申込書」(同封のもの、もしくは学会ホームページからダウンロードしたもの)にご記入の上、大会運営委員会事務局宛にメール、郵便のいずれかでお申し込みください。FAXでの報告申し込みはできません。
 - ・申込期限：2017年7月31日(月)。郵送の場合、当日消印有効。
 - ・その後、『大会報告要旨集』原稿(A4用紙4ページ程度)を、8月20日(日)までにご提出いただきます。その作成要領は、6月中を目処に学会ホームページでダウンロードできるようにいたします。
- (5) **報告者の決定**：大会運営委員会が研究報告要旨の内容を審査し、決定いたします。結果は、応募された会員宛に、9月中旬にご通知いたします。

6. プロジェクト研究報告について

- ・プロジェクト研究報告は自由課題研究1件、萌芽研究1件の計2件です。
- ・報告時間は自由課題60分(報告40分、質疑応答20分)、萌芽30分(報告20分、質疑応答10分)とします。

7. 今後の予定

第2号通信

- ・大会プログラム、大会参加申込手続き、大会参加費、懇親会費のご案内
- ・2017年9月下旬発行予定

8. 第48回(2017年度)全国大会運営委員会

運営委員

- ・委員長 畠山仁友(立正大学)
- ・副委員長 石崎徹(専修大学)
- ・委員 久保田進彦(青山学院大学)、広瀬盛一(東京富士大学)、松本大吾(千葉商科大学)、土山誠一郎(日経広告研究所)
- ・実行委員 上原拓真(クオンタム)、武谷慧悟(早稲田大学)

事務局

立正大学 経営学部 畠山仁友研究室内

住所：〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

電話：03-5487-3214(研究室直通)

FAX：03-5487-3351(学部事務室共有)

E-mail：jaa2017rissho@gmail.com

- ・大会に関するお問い合わせは大会運営委員会事務局宛にお願いいたします。
- ・研究室を不在にすることが多いため、できる限りメールで頂ければ幸いです。

